

しまもと・にぎわい地域活性化交流会

議事録

平成27年7月10日(金)

午後2時～4時

島本町商工会・中小企業診断士 岩橋 亮

本交流会の目的

町内外に統一感をもった島本町のPR・情報発信の仕方を考え、情報発信を充実させる。

現状の地域活性化事業活動を地域住民と商業者が主体となり、地元商店へのにぎわいと島本町のさらなるにぎわいにつなげる。

7/10 開催内容

1. これまでの経緯について要約報告と今後の進行について説明

中小企業診断士 岩橋 亮 氏

2. 昨年度の話し合いから具現化した地域活性化の取り組みの現状
について成果・課題・提言・協力依頼についての発表と意見交換

① Kenchiくん(建築事業者・商工業者グループ)の取り組みについて

② MINASE MARKET PLACEの取り組みについて

③ しまもと・にぎわい・ねっと

(フェイスブックと町広報誌のイベント情報)について

④ 全体を通じての意見交換

※参考資料 『しまもと・にぎわい地域活性化交流会全4回全体報告』

① Kenchiくんの手作り市の取り組みについて

【背景・現状】

- ・もともとの手作り市の発想は第一小学校の「和み」のイベント。
- ・小学校のアートフェスタ。地域活動としては珍しいのでNHK取材。
- ・地元商工業者で組んで手作り市ができないかということで連携。
- ・建築グループは4業者で「Kenchiくん」とネーミング。
- ・NO-KYO市。主催KENCHIくん。商工会が建築業者をバックアップ。60～70人参加。こういう形でどんどん発展していきたい。

【メリット】

- ・広報活動につながる。
- ・「Kenchiくん」結成により、交代でイベント開催できる。

②MINASE MARKET PLACEの取り組みについて

【背景・現状】

- ・今年1月水無瀬名店街ミーティングで、毎月第4土曜日実施に。これまで3回実施。
- ・水無瀬名店街12店舗。
- ・チラシ。毎回3000円。パンフレットは1300部。出展者郵送、ポスト投函。町の広報でお知らせいただいている。
- ・目的は地産地消と商店街活性化。
- ・手作り市の出展者数は？18店舗くらい。
- ・出展要件。2m×2mは1000円。半分は500円。自分たちで広告料等。毎回4～5000円ずつプラス。

【メリット】

- ・回数を重ねることでミーティングが1～2時間程度ですむようになった。
- ・アンケート調査。毎回400人前後の来場者。
- ・各店舗PR。眼科も目の無料相談を実施するなど、前向きな取り組みに。
- ・手作り市ですごく元気になって、お店をしませんかと問いかけしながら、あとは起業するという選択肢も持っている。

②MINASE MARKET PLACEの取り組みについて

【課題】

- ・水無瀬名店街のさらなる商品アピール。
- ・宣伝・集客。まだまだ広報が足りない。アンケートをとると、確実に興味がある地域と来ていただかないエリアがはっきりしている。若山台は住民の方の意識も高い。出展者・問い合わせ・お客様としても来て頂いている。
- ・参加者のグレードをもっと高める。
- ・婚活パーティの企画。協力者募集。中心になっていただける方がいれば。
- ・手づくり食品の営業許可。保健所が認める施設が整ったところで届け出がないと売れない。露天の許可が必要。主催団体がまとめて提出しているケースもある。商品表示して個装しないとイケない。罰則はない。
- ・野菜など、食関係を増やしたいと思う。
- ・西国街道の空き家活用。

②MINASE MARKET PLACEの取り組みについて

【質疑】

・年齢層は？

→子供連れのお父さんが良く来られる。中高年の方が主ではない。出店者の年齢構成にもよる。若い人を取りこむと、お友達が来られる。

・第3土曜日と第4土曜市の連携については？

→きることなら一つになってする方がプラスが多いのではないかと考えている。
まとめていくのか、小さな手作り市を個々にして年何回集約していくのか。
水無瀬駅前商店街と商工会で相談していく。

・水無瀬マーケットプレイスはURの私有地。道路・歩道ではない。安全空間。もっとお子さんが遊んでいただける絵本の読み聞かせやワークショップ等可能性を秘めている。

・はじめに目指したのが「情報を交換できる場所」情報のやりとりができる場所づくりをしたい。「こういうものが不要になりました。」不用品交換会などもできれば。

【追加】人間将棋(ふるさと島本案内ボランティア)

【背景・現状】

- ・単体で人間将棋をする。概要は配布資料。
- ・島本町の指定文化財第一号は水無瀬駒。活用できないか考えていた。
- ・9月12日(土)。島本高校文化祭内に実施。生徒は自分たちで文化祭をする。人間将棋と島本町の自然、文化水無瀬駒を主体にした展示。
- ・11時～12時 対局し。立命館大学将棋研究室。日本将棋連盟は費用がかかる。

【依頼内容】

- ・コマ要員募集中。
- ・将棋のルールわからなくても大丈夫。動きがわからない人でも。コマをとられたら外で待っておく。桂馬・香車 すべてのコマ一回は動かしてほしい。と言っている。
- ・鳴ったらどうなるのか？ゼッケンを後ろと前になったら裏返る。ゼッケンを裏返す。4Fの建物にテニスコート。場所はいい。熱いのが心配。大型扇風機。

【注意点】

- ・今日の紹介は、コマになってもらいたい。見に行くことはできない。ポスターは貼れない。学校がダメといえれば入れない。広報しまもとにも出せない。
- ・名前を教えていただき、登録すればいい。学校内イベントであり、島本のイベントではない。

③ しまもと・にぎわい・ねっとについて

【背景・現状】

- ・昨年の本交流会で、「ブログで発信はどうか。」「インターネット上で町内イベントをとりまとめて発信が必要ではないか。」という話から、フェイスブックを活用して発信してはどうかということで、現在試行的に行っている。
- ・イベント実施団体等がパスワードを共有。
- ・広報においても、今までは「お知らせコーナー」各団体の事業、会員募集欄で掲載していたが、4月12日号から特集ページ「しまもと・にぎわい・ねっと」として別枠で掲載。
- ・記事自体はにぎわい創造課から出している。
- ・一つの事業所の特別扱いはできない。団体さんとしてなら後押し可能。
- ・広報は関係団体からにぎわい創造課をいただければ、商工会に「大丈夫か」を確認。

③ しまもと・にぎわい・ねっとなについて

【メリット】

- ・リアルタイムで発信できる。長井さんの手作り市、竹内さんの水無瀬マーケットプレイス、水無瀬駅前商店街。5月消費者祭り。1つのページで発信できる。

【課題】

- ・フェイスブック・広報ともに、どういう団体は載せて、どこはダメなのか。これを誰が考えるのか。この点を交流会の中で決めていければ。
- ・フェイスブックのアカウントを持っている団体が不明。今は件数が少ない。呼んでいない団体も輪に入っていたらいい。

③ しまもと・にぎわい・ねっとについて

【質疑】

- ・これはすぐ書き込みできるものなのか？
→IDとパスワードがあれば可能。
- ・IDとパスワードはどこが所持しているのか？
→島本町商工会、役場、長井さんはふさわしくない投稿を削除できる権限がある。
- ・どのような内容がふさわしくないのか？
→個人的な内容、島本町の活性化に関係ない内容。
→各イベント打ち合わせの様子をレポートする等は○。
- ・フェイスブック30～40代男性。若者はツイッターが主流。現状はフェイスブックだけだが、ツイッター等は考えていないのか？
→一つの方法と思う。みんなですればいいと思う。より広がっていく。
→公的なところなので、悩んだ分もあった。起ち上げを積極的にしていただけの方。Facebook。ツイッター詳しくはない。責任が持てないことがひとり歩きするのが怖い。
→方向性としては、役場がするのではなく、商工会や本交流会の参加者が自主的に提案して主導して形にする。
→水無瀬マーケットプレイスでアンケート。20歳未満の来場者が少ない。
リアルタイムでできると、若い人をひきよせることになっていく。ツイッターも有効と思った。
→各種団体がツイッターで流すのは自由。自由にあげていただければいい。

③ しまもと・にぎわい・ねっと(Facebook)

しまもと・にぎわい・ねっと コミュニティ

「いいね！」しています ▼ フォロー中 ▼ メッセージ ...

タイムライン 基本データ 写真 いいね! 動画

217人が「いいね！」と言っています
井岡 真佐夫さん、他友達6人

友達にこのページへの「いいね！」をリクエスト

情報 >

大阪府三島郡島本町の活性化をめざすネットワークです!!!
イベント情報、面白人、美しい風景に、お役立つ情報を貴方もご紹介ください!

投稿 写真・動画

何か書く...

投稿する

しまもと・にぎわい・ねっとさんが新しい写真6枚を追加しました
6月30日 11:25 · 編集済み ·

第三土曜市 (20日) 写真アップします。

<https://www.facebook.com/shimamotonigiwainet>

③ しまもと・にぎわい・ねっと(広報しまもと)

町内のイベントを紹介!

しまもと にぎわいねっと

◆6月9日(木)~21日(日)

▶「島本町の史跡文化と自然」パネル展示

- ◎時 間=午前10時~午後4時
- ◎場 所=歴史文化資料館
- ◎内 容=町内の史跡、文化、豊かな自然をパネル展示

□問合せ=ふるさと島本案内ボランティアの会 児島(☎090-6750-0215)

◆6月14日(日)

▶島本NO-KYO市

- ◎時 間=午前10時~午後3時
- ◎場 所=JAたかつき島本支店駐車場(広瀬1-3-4)
- ◎内 容=新鮮野菜販売、飲食物販店、手づくり市など

□問合せ=韓長井工務店(☎961-0304)

◆6月20日(土)

▶水無瀬駅前商店会 第三・土曜市

- ◎時 間=午前10時~午後3時
- ◎場 所=水無瀬駅前商店街(北おおさか信用金庫周辺)
- ◎内 容=手づくり市、食品・食材マーケット、子どもたちによる「よし笛演奏」

□問合せ=水無瀬駅前商店会 水無瀬(☎090-7343-3021)

◆6月27日(土)


▶みなせ名店街 MINASE MARKET PLACE

- ◎時 間=午前10時~午後3時
- ◎場 所=みなせ名店街(りそな銀行周辺)
- ◎内 容=手づくりマーケット、ひと箱市、お楽しみセール(各店舗)

□問合せ=みなせ名店街 竹内(☎962-8808)

「しまもと にぎわい ねっと」とは…?

町、商工会や商店街、各種団体の有志でつくる島本町を盛り上げるためのネットワークです。さまざまなイベント情報はフェイスブック(<https://www.facebook.com/shinamotonigiwainet>)でも発信中です。



④全体を通じての意見交換

【質疑】

・いつもイベントがあるが、出店する人の意識として、利益をあげるための出店を考えている人がどれくらいいて、PRをするための人。次の展開を考えた出店。いろいろあると思う。あまり利益につながっているように見えない。出店後の結果が出ているかどうか。安く売っている。

→5日のアンケート。集計中。出展者アンケート。売上は満足もいれば、普通も。

売上を求めている人の発表会、お店のPR。売上は大事。商店街はメリットがある。(竹内さん)

→島本と高槻は全くレベルが違う。高槻は利益でている。島本は高槻の1/10。利益1日2万くらいあがったりする。純粋な利益は全く考えていない。利益を追究できる状態になってない。まずはどういう風に来てもらうか。「ダイエー行くなら、名店街で買おか」となればゆくゆく島本町のにぎわいになればいいな。利他主義。出店してる人は利益を考えているかもしれないが、僕は思っていない。しまもとがにぎわってくれたらという思いが強い。自分の人件費考えたら黒字は考えられない。(長井さん)

④全体を通じての意見交換

【質疑】

- ・活性化、具体的な活動をお聞きした。にぎわいに貢献していると自負している。焦点とは違った場。ボランティア団体。モノの販売をしていない。活動資金として必要から販売している。お手伝いできてると思う・冬のどんと焼き。かぐや姫の夕べ。京都・吹田・茨木の方も見に来られる。東大寺お水取り。500本つくる。100人くらい集まりイベントをする。役場で島本PR資料をもらってきた。(竹工房さん)
- ・活性化・・・人がたくさんくる。良さがわかって、住みたくなる。税金が落ちる。しまもとが活性化される。そういう捉え方をしている。第一に島本にお住まいの方が楽しくしていただいたらいい。
- ・5月に隠岐の島観光。摂津国、水無瀬の国、水無瀬神宮があった。宣伝してくれている。観光客に宣伝してくれている。島本にある観光資源を活かす。

【今後の課題まとめ】

■ Kenchiくん

- ・建築業者の参加者増加。横のネットワークの拡大

■ MINASE MARKET PLACE

- ・水無瀬名店街のさらなる商品アピール。
- ・宣伝・集客。・参加者のグレードをもっと高める。
- ・婚活パーティの企画。協力者募集。中心になっていただける方がいれば。
- ・手づくり食品の営業許可。
- ・野菜など、食関係の出展増加。
- ・西国街道の空き家活用。

■ しまもと・にぎわい・ねっと

- ・参加団体、投稿内容の線引。本交流会でルール決めを行うか。
- ・参加団体の追加。
- ・Twitter、LINE等を活用した若い世代への情報発信。誰が中心となって
起ち上げ・運用を行うかを含めて。